

1. 責任の所在

- (1) 大会の実行委員は人員及び道具に対する全ての損害の責任を負わない。
参加選手は自己の責任において参加申込を行い、併せて保険の付加を行う。
- (2) 一切の責任は、参加選手に帰属する。
スタートするか否か、或いは競技を継続するか否かを決める責任は選手各自で負う。
- (3) レスキューが必要となった選手に対して、ボード等を放棄させる場合がある。これに同意出来ない選手は大会に出場する資格を失う。

2. マナー

- (1) パドボグランプリに参加する全ての選手及び運営スタッフの全員は、スタンドアップパドルボーディングの理解者であり、本大会の関係者としての誇りを持って行動する。
- (2) 大会の名誉及び品位を著しく損なうような行為及び言動を示す場合は、大会の出場を停止し、以後の大会への参加停止、罰金等のペナルティーが与えられる。順位がこれによって変わるとジャッジが判断した場合、正当に修正される。

3. エキップメント

- (1) ボードはエントリーするカテゴリーの規定に合ったものを使用すること。
- (2) パドルはシングルブレードを使用すること。
- (3) 必ずリーシュコードを装着すること。
- (4) ライフジャケット、ウェットスーツなどの着用を義務付けられる場合は、これに従うこと。

4. 定義

- スタート（フィニッシュ）
ボードに乗った状態でノーズがスタート（フィニッシュ）ラインを横切ったとき。または決められた見通し線上を横切った時。
- ワイプアウト中
身体がボードから離れ、水に浸かっている状態をいう。
- 復元中
身体が水から出て、ボードの上でスタンドアップにてパドリングが可能になるまでをいう。
- カミング・イン／ゴーイング・アウト
ボードが岸に向かう状態をカミング・インという。
ボードが沖に向かう状態をゴーイング・アウトという。
- サーフィング
ボードが波に乗り、パドリングせずに推進力を得ている状態をいう。

■ クリア・テール／クリア・ノーズ

2 本以上のボードが同じ方向を向き、水平に並んでいる状態において、ボード（A）のテールから真横に引いた仮想線よりも他のボード（B）が後方にある場合、（A）のボードはクリア・テールといい、（B）のボードはクリア・ノーズという。

■ オーバーラップ

2つ以上のボードが、クリア・テール、クリア・ノーズのいずれの状態ではなく、同方向に向かって水平に並び合っている状態をいう。

■ オーバーテイキング

推進するボードが、先行するボードのクリア・テールからオーバーラップし、先行するボードを超えて完全にクリア・テールとなるまで、そのボードはオーバーテイキング中とみなされる。